

第 142 回
関東連合産科婦人科学会
総会・学術集会

プログラム・抄録

現地開催：2021年11月20日(土)～21日(日)

Web開催：2021年11月27日(土)～12月10日(金)

担 当 東海大学医学部専門診療学系産婦人科学領域

現地開催会場 パシフィコ横浜ノース (横浜市)

〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい 1-1-2

TEL 045-221-2155

会長挨拶

第 142 回関東連合産科婦人科学会総会・学術集会の開催にあたって (2021 年 10 月版)

このたび、第 142 回関東連合産科婦人科学会総会・学術集会を 2021 年 11 月 20 日（土）～21 日（日）に、パシフィコ横浜ノース（横浜市）で開催させていただきます。

新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により、本学会の学術集会は 3 回連続で Web 開催を余儀なくされてしまいました。Web 開催は知識の提供や利便性という点では良いのですが、どうしても情報伝達が一方的となり、議論により問題点を共有し新しい方向性を見出すという、学術集会の大切な意義が十分に果たせないのが問題です。産婦人科医としてのキャリアをスタートしたばかりの先生方の中には、Web 開催の学会しか経験していない方もいらっしゃると思います。これは学術集会のあるべき姿ではありません。

我々担当校では、なんとか現地で開催ができないかと模索してまいりました。現時点では感染第 5 波も下火となり、感染予防を続けたうえで社会活動自粛緩和の動きが見えてきました。しかし今後の感染状況はなお見通せません。

そこで今回の学術集会は現地開催を主体とし、指定プログラムだけは後日にオンデマンド Web 配信する、という形をとらせていただくことといたしました。いわば限定的なハイブリッド開催です。感染対策を十分に行い、新しくできたパシフィコ横浜ノースの広い会場をさらに広く使って、活発な討議・議論の場を準備させていただきます。なおこの点に関連しまして、若手発表の形式については、ポスター発表の部分的な密集を避けるため、全て口演発表に変更させていただきます。ご理解いただきますようお願いいたします。

せっかく現地でも開催いたしますので、どなたにとっても様々な分野の現状や今後の発展がわかるようなプログラムを組みました。特別講演としては、女性の生涯を診る診療科として重要なテーマである健康寿命の延伸や、あまり学会で論じられてこなかった医療経済的側面についてお話しいただきます。また日本専門医機構の共通講習単位、産婦人科領域講習単位も十分に取得していただけるように準備しております。土曜日には、各種ハンズオン講習会も開催予定です。久しぶりに会場開催の臨場感をご堪能ください。

紅葉に彩られた晩秋の横浜は、見所も目白押しです。状況が許せば、中華街でのマスク会食や、新設されたロープウェイ YOKOHAMA AIR CABIN からの夜景もお楽しみください。

一人でも多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

第 142 回関東連合産科婦人科学会総会・学術集会

会 長 石本 人士（東海大学医学部専門診療学系産婦人科学領域 教授）

副会長 三上 幹男（東海大学医学部専門診療学系産婦人科学領域 教授）

村松 俊成（東海大学医学部附属八王子病院産婦人科 教授）

学会参加者へのお知らせ

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響は、未だ先を見通せない状況が続いており、第142回関東連合産科婦人科学会学術集会の開催形態は、パシフィコ横浜ノースを会場とする現地開催およびWeb開催（一部会場開催プログラムを収録して後日オンデマンド配信）の併用によるハイブリッド開催といたします。優秀演題賞候補演題、一般演題、若手口演発表は、現地開催のみとなります。また若手発表の形式については、ポスター発表の部分的な密集を避けるため、全て口演発表形式に変更させていただきますので、ご注意ください。

なお、本誌内の情報が発刊後に変更となる場合もございますので、最新の情報につきましては学会ホームページ（<https://jsog-k.jp/142/>）を随時ご確認ください。

1. 参加登録・参加費

参加受付は、すべてオンライン参加登録制とさせていただきます。学会ホームページより、オンライン参加登録・決済を完了してください。会場では参加登録を行いませんので、ご注意ください。

- ・参加登録完了後、自動配信メールが送信されます。メールが届かない場合は、ホームページよりお問合せください。
- ・現地参加の方は、Web視聴もご参加可能です。
- ・現地参加の方は、参加登録後に送信されるメールに記載のQRコード（参加章引換券）を印刷もしくはスマートフォン等にダウンロードして、当日会場にお持ちください。

◇参加費

学術集会参加費	5,000円
初期臨床研修医・医学部学生	無料 ※1, 2)

※1) 初期臨床研修医の方は、所定の身分証明書の添付が必要となります。

※2) 医学部学生の方は、登録時に学生証の添付（pdf, jpeg など）が必要となります。

◇会場参加受付デスク（パシフィコ横浜ノース 1階フォワイエ）

11月20日（土）12：00～17：30

11月21日（日）7：30～16：00

※当日、会場での参加登録は行えません。必ず事前にオンライン参加登録を完了のうえ、ご来場ください。

詳細は、学会ホームページよりご確認ください。

2. 参加登録期間

現地参加	11月1日(月) 12:00~11月21日(日) 15:00 ※コンビニ決済: 11月16日(火) 24:00まで
Web参加(単位付与対象)	11月1日(月) 12:00~12月2日(木) 12:00 ※コンビニ決済: 11月28日(日) 24:00まで
Web参加(視聴のみ)	12月2日(木) 12:00~12月10日(金) 14:00

※参加費の決済方法は、クレジットカード、コンビニ決済(現金支払い)から選択可能です。

※コンビニ決済(現金支払い)の方は、オンライン参加登録後にメール送信されるお支払情報をご持参のうえ、コンビニでお支払いください。(支払い期限は、お申込日の翌日から3日間となり、期限を過ぎますと自動でキャンセルとなります。)

※どちらのお支払い方法につきましても、決済完了後の返金はいえませんが、ご了承ください。

3. Web 配信期間

11月27日(土) 12:00~12月10日(金) 15:00

日本専門医機構単位付与期間: 11月27日(土) 12:00~12月2日(木) 12:00

※指定演題セッションのみ配信いたします。

4. 各種研修証明について

・現地参加、Web参加(日本専門医機構単位付与期間)、いずれにおいても、学会参加証明書、日本産科婦人科学会専門医研修出席証明(10単位)および日本専門医機構学術集会参加単位が取得できます。

※単位取得には、オンライン参加登録時に日本産科婦人科学会の会員番号入力が必要となりますのでご注意ください。

・日本産婦人科医会研修参加証: 1枚配布

ご希望の方は、オンライン参加登録時に入力してください。後日郵送予定です。

5. 日本専門医機構認定講習

※申請中のため、対象セッションの最新情報は学会ホームページを随時ご確認ください。

〈現地参加の方〉

日本専門医機構の認定講習は、各講習会場で対象セッション開始前に受付を開始します。開始時刻から10分を過ぎた場合、聴講は可能ですが、日本専門医機構単位は付与されませんのでご了承ください。また、原則途中退席は認められません。

・参加章に印字されたQRコードで登録を行います。

・同一時間帯の複数のプログラムの単位の取得はできません。

〈Web参加の方〉

単位付与期間内にWeb視聴した場合に、単位取得が可能となる予定です。

単位付与期間: 11月27日(土) 12:00~12月2日(木) 12:00

※参加単位、日本専門医機構単位が必要な方は、オンライン参加登録のうえ、上記期間内に Web 視聴を必ずお済ませください。

※単位付与期間内に最後まで視聴完了していない講演は単位取得ができませんのでご注意ください。視聴完了までお時間に余裕をお持ちください。

【共通講習について】

日本専門医機構の共通講習の単位取得のためには、対象セッションを最後まで視聴し、設問回答（5問5択に80%以上正解すること）をもって単位を付与いたします。視聴だけでは、単位付与対象になりませんので、ご注意ください。

※設問は合格するまで何度でもご回答いただけます。

【産婦人科領域講習について】

対象セッションを最初から最後まで視聴していただくと、単位が付与されます。

6. プログラム所属表記について

統一表記で記載をしておりますことをご了承ください。

7. 撮影・録音について

講演会場内での撮影・録音は、学会側が認めた場合以外、禁止となります。

Web 視聴ページ内の写真、スライド、映像、音声の著作権は、著作者、団体に帰属します。画面の録画、静止画記録、録音での保存や転載は固く禁止いたします。ご協力いただきますようお願いいたします。

8. 託児について

コロナ禍の中、託児対象年齢のお子様を人の集まる会場にお連れになるリスクを考慮し、また他の学会も現在は託児を控えていることから、今回は託児所は設けません。ご理解のほどお願いいたします。

9. ランチョンセミナーについて

チケット制ではございません。直接会場へお越しください。

※お弁当の配布は先着順となります。数に限りがございますので行き渡らない場合はご容赦願います。

10. 理事会

下記のとおり理事会を開催いたします。関係者各位のご出席をお願いいたします。

日時：11月20日（土）11：00～12：30

会場：第2会場（1階 G2）

11. 総会

日時：11月21日（日）13：10～13：55

会場：第1会場（1階 G1）

優秀演題賞表彰式を、総会に引き続いて行います。

12. お問い合わせ先

〈担当校〉

東海大学医学部専門診療学系産婦人科学領域

幹事：佐藤健二，池田仁恵，三塚加奈子

〒259-1193 神奈川県伊勢原市下糟屋 143

TEL：0463-93-1121

〈運営事務局〉

一般社団法人関東連合産科婦人科学会事務局

〒102-0083 東京都千代田区麴町 4-7 麴町パークサイドビル 402

TEL：03-3288-0993 FAX：03-5275-1192

E-mail：kanto-gakujutsu@jsog-k.jp

座長および演者の方へ

1. 座長の方へ

座長受付はございません。

参加受付後、ご担当のセッション開始予定時刻の20分前までに、会場内「次座長席」に必ずご着席ください。プログラムの時間通りの進行にご協力ください。

2. 演者の方へ (PC発表)

参加受付後、ご発表セッション開始予定時刻の30分前までに、PC受付を行ってください。ご発表セッション開始10分前までに、会場内「次演者席」に必ずご着席ください。

(1) 講演時間

指定演題	各セッション、事前にご案内いたします。各座長の指示に従ってください。プログラムの時間通りの進行にご協力ください。
優秀演題賞候補演題	発表8分、討論4分 ご発表中に採点を行いますので時間厳守をお願いいたします。優秀演題賞受賞者には、総会で賞状と副賞を授与します。
一般口演 若手口演発表	発表6分、討論3分 なお若手口演発表ではセッションごとに若手優秀演題賞を選出し、学術集会会期中に発表いたします。

(2) 発表方法に関しまして

①発表形式はPC発表です。

スライドやビデオは使用できませんのでご注意ください。

②発表データは、16:9、4:3、いずれのサイズでも可能です。

③会場へは、USBメモリ、PC本体のいずれかの形で発表データをお持ち込みください。

④ご発表セッション開始30分前までにPC受付にて発表データの試写と受付を済ませてください。

PC持ち込みの方も、30分前までにPC受付へお越しください。

⑤パワーポイントの「発表者ツール」機能は使用できません。

⑥PC受付のパソコンは台数が限られております。

受付パソコンを独占しての長時間のデータ修正はご遠慮ください。

学会場ではレイアウト修正のみとし、データ修正等は事前に済ませてからPC受付へお越しください。

(3) USBメモリでのデータ持ち込みの場合

・会場設置PCのOS、アプリケーションは以下のとおりです。

OS：Windows 10

アプリケーション：Windows版PowerPoint

※Mac OSやWindows版PowerPoint 2010以前のPowerPoint、上記以外の環境での発表を希望される場合はご自身のPCをお持ち込みください。

Windows PC の持ち込みも可能です。

※動画や音声を含む場合は、ご自身の PC をお持ち込みください。

- ・持込可能なメディアは USB メモリのみとなります。
- ・事前にウイルスに感染していないことを確認してください。
- ・文字化けやレイアウトの崩れを防ぐために OS に設定されている標準フォントをご使用ください。
- ・データの総量制限は特に設けません。決められた発表時間内に発表が終了するようにデータを作成してください。
- ・舞台上のマウスと操作キーをご自身で操作してプレゼンテーションを行ってください。(発表者ツールはご使用いただけません。)
- ・お預かりした発表データは、学会終了後、事務局で責任をもって完全消去いたします。

(4) PC 持ち込みの場合 (Windows, Mac とも可能)

- ・外部出力が可能であることを必ず事前にご確認ください。
- ・会場に用意するケーブルコネクタの形状は、HDMI コネクタです。この形状に変換するアダプタを必要とする場合は、必ずご持参ください。また、AC アダプタを必ずご用意ください。
- ・発表中にスクリーンセーバーや省電力機能が作動しないようにしてください。
- ・スリープからの復帰時、起動時のパスワードは解除しておいてください。
- ・バックアップ用データとして、USB メモリを必ずご持参ください。
- ・お持ち込みの PC は、PC データ受付にて接続テスト後、発表する会場にてお預かり、ご返却いたします。

(5) PC 受付オープン時間 (パシフィコ横浜ノース 1 階フォワイエ)

11 月 20 日 (土) 12:00~17:50

11 月 21 日 (日) 7:30~15:30

演題発表時の利益相反状態開示方法について

学術集会における演題発表時の利益相反状態開示方法は以下のとおりとします。

1. 開示しなくてはならない筆頭演者
臨床研究に関するすべての発表において、利益相反状態の有無にかかわらず開示しなくてはなりません。
2. 口演発表における開示方法
演題名・演者名・所属のスライドの次のスライド（第2スライド）に、以下に示すひな形に準じたスライドを提示したうえで、利益相反状態の有無を述べてください。演題名・演者名・所属のスライドがない場合は、このスライドが第1スライドとなります。

<利益相反状態にある場合のひな形>

第〇〇〇回関東連合産科婦人科学会総会・学術集会
利益相反状態の開示

筆頭演者氏名： 〇〇 〇〇
所 属： △△△△産婦人科

私の今回の演題に関連して、開示すべき利益相反状態は以下のとおりです。

役員・顧問職/寄付講座所属 〇〇製薬株式会社
講演料など □□製薬株式会社
研究費/奨学寄付金 株式会社××ファーマ

<利益相反状態にない場合のひな形>

<p style="text-align: center;">第〇〇〇回関東連合産科婦人科学会総会・学術集会 利益相反状態の開示</p> <p style="text-align: center;">筆頭演者氏名： 〇〇 〇〇 所 属： △△△△産婦人科</p>
<p style="text-align: center;">私の今回の演題に関連して、開示すべき利益相反状態はありません。</p>

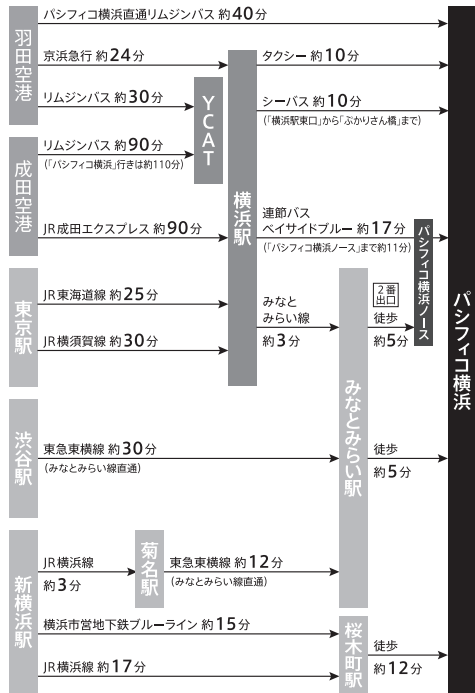
※上記のひな形（PowerPoint プレゼンテーション）は学術集会ホームページからダウンロードできます。

※開示する利益相反状態は会誌2号・3号（抄録号）に掲載される抄録（もしくは講演要旨）提出前1年間のものとします。

※利益相反状態の有無の基準は本学会の「利益相反に関する指針」に則り、以下のとおりです。

- 1) 企業や営利を目的とした団体の役員，顧問職，寄付講座に所属する者については，1つの企業または団体からの報酬額が年間100万円以上。
- 2) 研究に関連した企業の株の保有については，1つの企業について1年間の株による利益（配当，売却益の総和）が100万円以上，または当該企業の全株式の5%以上。
- 3) 研究に関連した企業，団体からの特許権使用料については，1つの特許権使用料収入が年間100万円以上。
- 4) 研究に関連した企業，団体から，会議の出席（発表）に対し，研究者を拘束した時間・労力に対して支払われた日当（講演料など）については，1つの企業または団体からの年間の日当が合計50万円以上。
- 5) 研究に関連した企業，団体からパンフレットなどの執筆に対して支払われた原稿料については，1つの企業または団体からの年間の原稿料が合計50万円以上。
- 6) 研究に関連した企業，団体から提供された研究費については，1つの臨床研究に対して支払われた総額が年間200万円以上。奨学寄付金（奨励寄付金）については，1つの企業または団体から1名の研究代表者に支払われた総額が年間200万円以上。
- 7) その他の報酬（研究とは直接無関係な旅行，贈答品など）については，1つの企業または団体から受けた報酬が年間5万円以上。

交通案内

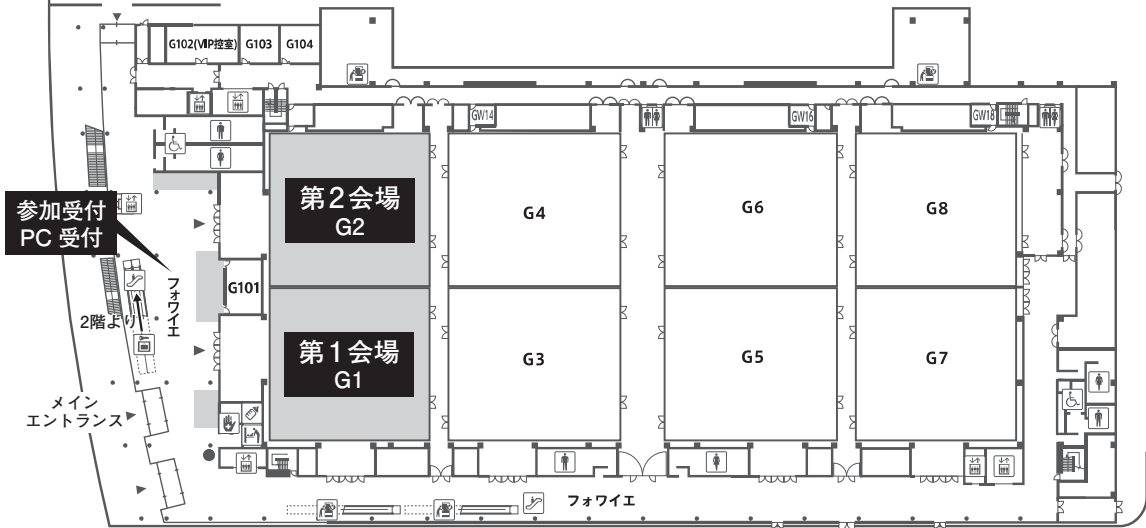


パシフィコ横浜ノース
〒220-0012
神奈川県横浜市西区みなとみらい 1-1-2
TEL : 045-221-2155

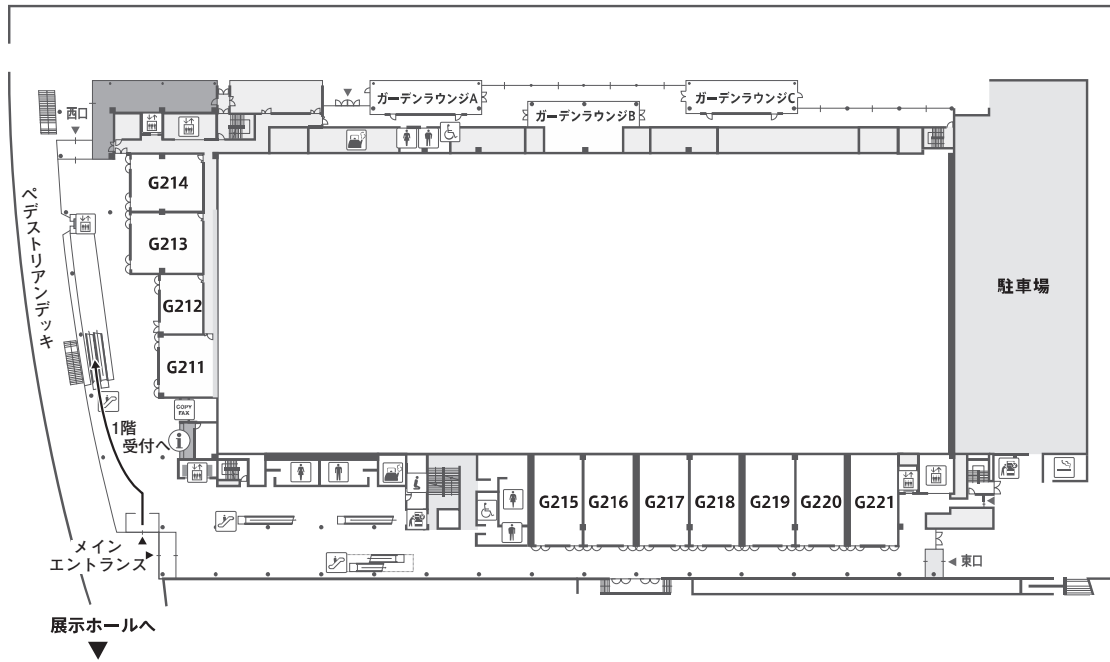
会場案内

パシフィコ横浜ノース

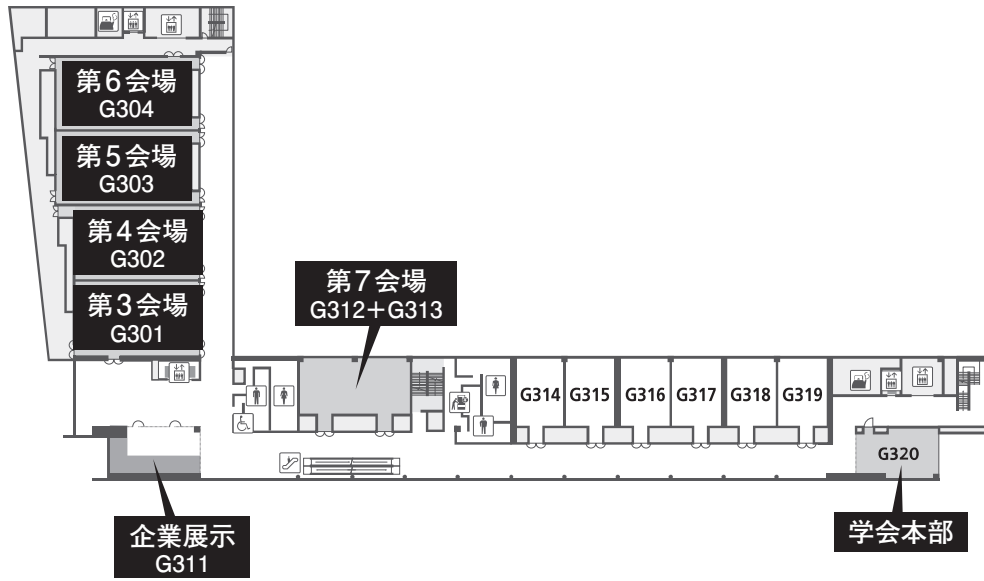
1階



2階



3階



学会進行予定表

学会進行予定表 11月20日(土)

	第1会場 1階 G1	第2会場 1階 G2	第3会場 3階 G301	第4会場 3階 G302
8:00				
9:00				
10:00				
11:00				
12:00		11:00~12:30 理事会		
13:00	12:55~13:00 開会式 13:00~14:00 講習会1 「インフォームド・コンセントの 臨床倫理」 演者：竹下 啓		13:00~14:00 若手口演発表 分娩・産褥の異常 (Y-1~Y-6)	13:00~14:00 若手口演発表 子宮筋腫・卵巣腫瘍 (Y-27~Y-32)
14:00	14:10~15:20 専攻医セミナー1 「情報収集と発信への準備」 演者：佐藤正恵 「英文症例報告のすすめ」 演者：高橋宏典 「臨床研究事始め」 演者：町田弘子	【世界に向けて情報 を発信する】	14:10~15:10 若手口演発表 合併症妊娠 (Y-7~Y-12)	14:10~15:10 若手口演発表 良性疾患・その他1 (Y-33~Y-38)
15:00				
16:00	15:30~16:40 専攻医セミナー2 【苦手分野をつくらない】 「女性骨盤底医学・ ウロギネコロジーのABC」 演者：井上裕美 「生殖内分泌学：基礎から臨床へ」 演者：吉野 修		15:20~16:30 若手口演発表 合併症妊娠・その他 (Y-13~Y-19)	15:20~16:20 若手口演発表 良性疾患・その他2 (Y-39~Y-44)
17:00	16:50~17:50 講習会2 「クラスター発生時の実際」 演者：梅澤和夫		16:40~17:50 若手口演発表 感染症・胎児異常 (Y-20~Y-26)	
18:00				

※日本専門医機構認定講習は申請中のため、最新情報は随時学会ホームページをご確認ください。

パシフィコ横浜ノース

第5会場 3階 G303	第6会場 3階 G304	第7会場 3階 G312+313	ハンズオンセミナー (J-MELS) 会場 3階 G314,315,316,317	
				8:00
				9:00
				10:00
				11:00
				12:00
				13:00
13:00~14:10 若手口演発表 悪性腫瘍1 (Y-45~Y-51)	確定開催時間 14:00~16:00 ※抄録集発刊時より 変更となっております。	確定開催時間 14:00~16:00 ※抄録集発刊時より 変更となっております。	9:30~17:15 ハンズオンセミナー (J-MELS)	14:00
14:20~15:20 スポンサーセミナー 1 共催:富士製薬工業(株)		13:00~16:00 ハンズオンセミナー (腹腔鏡)		15:00
15:30~16:40 若手口演発表 悪性腫瘍2 (Y-52~Y-58)	14:30~16:30 ハンズオンセミナー (鉗子分娩)			16:00
				17:00
				18:00

学会進行予定表 11月21日(日)

	第1会場 1階 G1	第2会場 1階 G2	第3会場 3階 G301
8:00	8:00~9:00 指導医講習会(日本産科婦人科学会) 「オンライン教育の基本と実際 ~楽しく、学びにつながるオンライン教育を 目指して~」 演者:磯部真倫		
9:00			
10:00	9:10~10:30 優秀演題賞候補 (S-1~S-6)	9:10~11:50 特別企画 【診療に活かすエビデンス~現在と近未来~】 「胎児診療にエビデンスを活かす ~超音波診断と治療~」 演者:市塚清健 「周産期医療へ広がるDOHaDの世界」 演者:池ノ上学 「明日からの採卵術に活かすエビデンス」 演者:小野政徳 「ホルモン補充療法の変遷 ~影響を与えたエビデンスの現在・過去・未来~」 演者:小川真里子 「婦人科悪性腫瘍」 演者:松永竜也 「婦人科悪性腫瘍の Minimally invasive surgery(MIS)をエビデンスとともに歩む」 演者:吉田 浩	9:10~10:00 一般口演 悪性腫瘍1 (O-1~O-5)
11:00			10:10~10:25 臨床研究助成対象演題(R-01)
12:00			11:10~12:00 一般口演 悪性腫瘍2 (O-6~O-10)
13:00	12:10~13:10 ランチョンセミナー1 共催:武田薬品工業(株)	12:10~13:10 ランチョンセミナー2 共催:バイエル薬品(株)	
	13:10~13:55 総会		
14:00	14:00~15:00 特別講演1 「運動器健診の重要性:フレイル、ロコモ ティブ・シンドロームの予防を目指して」 演者:石田浩之	14:00~16:00 シンポジウム 【胎児・新生児医療の新潮流】 「1 絨毛膜双胎の至適管理:血行動態から病態を考える」 演者:村越 毅 「下部尿路閉塞に対する胎児膀胱鏡」 演者:和田誠司 「胎児食道閉鎖の診断~精度の高い胎児診断を目指して~」 演者:川滝元良 「新生児呼吸管理のトピックス:非侵襲的換気療法」 演者:内山 温	14:00~15:00 一般口演 悪性腫瘍3 (O-11~O-16)
15:00	15:10~16:10 特別講演2 「診療ガイドラインと医療経済評価」 演者:池田俊也		15:10~16:00 一般口演 悪性腫瘍4 (O-17~O-21)
16:00	16:10~16:15 閉会式		
17:00			
18:00			

※日本専門医機構認定講習は申請中のため、最新情報は随時学会ホームページをご確認ください。

パシフィコ横浜ノース

第4会場 3階 G302	第5会場 3階 G303	第6会場 3階 G304	
			8:00
		第7会場 3階 G312+G313	
		9:10~16:00 研修医ルーム	
			9:00
9:10~10:00 一般口演 子宮筋腫 (O-22~O-26)	9:10~10:00 一般口演 分娩・産褥1 (O-41~O-45)	9:10~10:00 一般口演 妊娠1 (O-51~O-55)	10:00
10:10~11:10 スポンサードセミナー2 共催：(株)ツムラ	10:10~11:10 スポンサードセミナー3 共催：中外製薬(株)	10:10~11:10 スポンサードセミナー4 共催：科研製薬(株)	11:00
11:20~12:00 一般口演 良性腫瘍・その他1 (O-27~O-30)			12:00
	12:10~13:10 ランチョンセミナー3 共催：テルモ(株)	12:10~13:10 ランチョンセミナー4 共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン(株)	13:00
			14:00
14:00~14:50 一般口演 良性卵巣腫瘍 (O-31~O-35)	14:00~14:50 一般口演 分娩・産褥2 (O-46~O-50)	14:00~15:00 一般口演 妊娠2 (O-56~O-61)	15:00
15:00~15:50 一般口演 良性腫瘍・その他2 (O-36~O-40)		15:10~16:00 一般口演 胎児異常・母体管理 (O-62~O-66)	16:00
			17:00
			18:00

学術集会プログラム

※日本専門医機構認定講習は申請中のため、最新情報は学会ホームページを随時ご確認ください。

11月20日（土）第1日

講習会 1

11月20日（土） 13:00~14:00 第1会場「パシフィコ横浜ノース 1階 G1」

「インフォームド・コンセントの臨床倫理」

座長：川崎市立川崎病院 中田さくら

演者：東海大学医学部基盤診療学系医療倫理学領域 竹下 啓

専攻医セミナー 1

11月20日（土） 14:10~15:20 第1会場「パシフィコ横浜ノース 1階 G1」

【世界に向けて情報を発信する】

座長：東海大学 石本 人士

「情報収集と発信への準備」

演者：司書・ヘルスサイエンス情報専門員，跡見学園女子大学兼任講師（図書館情報学） 佐藤 正恵

「英文症例報告のすすめ」

演者：自治医科大学 高橋 宏典

「臨床研究事始め」

演者：東海大学 町田 弘子

専攻医セミナー 2

11月20日（土） 15:30~16:40 第1会場「パシフィコ横浜ノース 1階 G1」

【苦手分野をつくらない】

座長：横浜市立大学 倉澤健太郎

「女性骨盤底医学・ウロギネコロジーのABC」

演者：湘南鎌倉総合病院 井上 裕美

「生殖内分泌学：基礎から臨床へ」

演者：山梨大学 吉野 修

講習会 2

11月20日（土） 16:50~17:50 第1会場「パシフィコ横浜ノース 1階 G1」

「クラスター発生時の実際」

座長：杏林大学 谷垣 伸治

演者：東海大学医学部附属病院院内感染対策室/東海大学医学部総合診療学系救命救急医学 梅澤 和夫

スポンサードセミナー 1

11月20日(土) 14:20~15:20 第5会場「パシフィコ横浜ノース 3階 G303」
 「がんサイバーのヘルスケア」

座長：帝京大学ちば総合医療センター 梁 善光
 演者：慶應義塾大学 岩田 卓
 (共催：富士製薬工業株式会社)

ハンズオンセミナー (鉗子分娩)

11月20日(土) ~~14:30~16:30~~ 第6会場「パシフィコ横浜ノース 3階 G304」
 ※事前登録制です。詳細は、学術集会ホームページをご確認ください。

確定開催時間
 14:00~16:00
 ※抄録集発刊時より
 変更となっております。

ハンズオンセミナー (腹腔鏡)

11月20日(土) ~~13:00~16:00~~ 第7会場「パシフィコ横浜ノース 3階 G312+313」
 ※事前登録制です。詳細は、学術集会ホームページをご確認ください。

確定開催時間
 14:00~16:00
 ※抄録集発刊時より
 変更となっております。

ハンズオンセミナー (J-MELS) 無痛分娩対応コース

11月20日(土) 9:30~17:15 「パシフィコ横浜ノース 3階 G314, 315, 316, 317」
 ※事前登録制です。詳細は、学術集会ホームページをご確認ください。

11月21日(日)第2日

指導医講習会(日本産科婦人科学会)

11月21日(日) 8:00~9:00 第1会場「パシフィコ横浜ノース 1階 G1」

「オンライン教育の基本と実際～楽しく、学びにつながるオンライン教育を目指して～」

座長：千葉大学 生水真紀夫

演者：新潟大学医歯学総合病院 総合研修部・医師研修センター・産科婦人科 磯部 真倫

ランチョンセミナー1

11月21日(日) 12:10~13:10 第1会場「パシフィコ横浜ノース 1階 G1」

「卵巣癌の治療戦略～ガイドライン2020年版 Updateを踏まえて～」

座長：聖マリアンナ医科大学 鈴木 直

演者：東京慈恵会医科大学 矢内原 臨

(共催：武田薬品工業株式会社)

特別講演1

11月21日(日) 14:00~15:00 第1会場「パシフィコ横浜ノース 1階 G1」

「運動器健診の重要性：フレイル、ロコモティブ・シンドロームの予防を目指して」

座長：東海大学 三上 幹男

演者：慶應義塾大学スポーツ医学研究センター・大学院健康マネジメント研究科 石田 浩之

特別講演2

11月21日(日) 15:10~16:10 第1会場「パシフィコ横浜ノース 1階 G1」

「診療ガイドラインと医療経済評価」

座長：北里大学 海野 信也

演者：国際医療福祉大学医学部医学科公衆衛生学／国際医療福祉大学大学院

医学研究科公衆衛生学専攻 池田 俊也

特別企画

11月21日(日) 9:10~11:50 第2会場「パシフィコ横浜ノース 1階 G2」

【診療に活かすエビデンス～現代と近未来～】

座長：昭和大学横浜市北部病院 市塚 清健

東海大学医学部附属八王子病院 村松 俊成

「胎児診療にエビデンスを活かす～超音波診断と治療～」

演者：昭和大学横浜市北部病院 市塚 清健

「周産期医療へ広がるDOHaDの世界」

演者：慶應義塾大学 池ノ上 学

「明日からの採卵術を活かすエビデンス」

演者：東京医科大学 小野 政徳

「ホルモン補充療法の変遷～影響を与えたエビデンスの現在・過去・未来～」

演者：東京歯科大学市川総合病院 小川真里子

「婦人科悪性腫瘍」

演者：横浜労災病院 松永 竜也

「婦人科悪性腫瘍の Minimally invasive surgery (MIS) をエビデンスとともに歩む」

演者：東海大学 吉田 浩

ランチョンセミナー 2

11月21日(日) 12:10～13:10 第2会場「パシフィコ横浜ノース 1階 G2」

「子宮内膜症ケアの新たな課題 メンタルヘルスと骨粗鬆症」

座長：東京医科大学 西 洋孝

演者：東京大学 平池 修

(共催：バイエル薬品株式会社)

シンポジウム

11月21日(日) 14:00～16:00 第2会場「パシフィコ横浜ノース 1階 G2」

【胎児・新生児医療の新潮流】

座長：慶應義塾大学 田中 守

東京医科歯科大学 宮坂 尚幸

「1 絨毛膜双胎の至適管理：血行動態から病態を考える」

演者：聖隷浜松病院 村越 毅

「下部尿路閉塞に対する胎児膀胱鏡」

演者：国立成育医療研究センター周産期・母性診療センター胎児診療科 和田 誠司

「胎児食道閉鎖の診断～精度の高い胎児診断を目指して～」

演者：神奈川県立こども医療センター新生児科 川滝 元良

「新生児呼吸管理のトピックス：非侵襲的換気療法」

演者：東海大学医学部総合診療学系小児科学 内山 温

スポンサードセミナー 2

11月21日(日) 10:10～11:10 第4会場「パシフィコ横浜ノース 3階 G302」

「女性更年期障害の漢方治療」

座長：東海大学 和泉俊一郎

演者：東京医科歯科大学 寺内 公一

(共催：株式会社ツムラ)

スポンサードセミナー 3

11月21日(日) 10:10~11:10 第5会場「パシフィコ横浜ノース 3階 G303」

「婦人科腫瘍におけるがん遺伝子パネル検査の意義と活用法」

座長：東海大学 平澤 猛
 演者：東京大学 織田 克利
 (共催：中外製薬株式会社)

ランチョンセミナー 3

11月21日(日) 12:10~13:10 第5会場「パシフィコ横浜ノース 3階 G303」

【minimally invasive surgery の極意】

座長：北里大学 加藤 一喜

「da Vinci Xi 導入から1年間~180症例の経験」

演者：横浜市立市民病院 今井 一章

「ハイボリュームセンターでの腹腔鏡下手術 ~真の低侵襲手術を目指して~」

演者：新百合ヶ丘総合病院 有馬 宏和
 (共催：テルモ株式会社)

スポンサードセミナー 4

11月21日(日) 10:10~11:10 第6会場「パシフィコ横浜ノース 3階 G304」

「計画分娩, 無痛分娩, 帝王切開術—先人の知恵と現代技術の融合—」

座長：海老名総合病院 磯崎 太一
 演者：北里大学 金井 雄二
 (共催：科研製薬株式会社)

ランチョンセミナー 4

11月21日(日) 12:10~13:10 第6会場「パシフィコ横浜ノース 3階 G304」

【術後のケロイド・肥厚性瘢痕を予防する新たな創閉鎖テクニック】

座長：聖隷浜松病院 村越 毅

「COVID-19 合併妊娠の帝王切開術における当院の実際と工夫」

演者：横浜市民病院 柗 一哉

「手術効率と患者満足度を両立した創閉鎖」

演者：自治医科大学附属さいたま医療センター形成外科 山本 直人
 (共催：ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社)

研修医ルーム

11月21日(日) 9:10~16:00 第7会場「パシフィコ横浜ノース 3階 G312+313」

若手口演発表

第3会場 (パシフィコ横浜ノース 3階 G301)

11月20日(土) 若手口演発表

分類	座長	時間	演題番号	演題名	演者名	所属機関
分娩・産褥の異常	水主川 純 (東京女子医科大学)	13:00 ~ 14:00	Y-1	帝王切開後肺血栓塞栓症 (PTE) を起こし、抗凝固療法中に巨大筋膜下血腫を発生した1例	平澤 亮子	水戸済生会総合病院
			Y-2	帝王切開術後に発生した門脈血栓症の1例	杉山結理佳	信州大学
			Y-3	オキシトシンアレルギーを強く疑った双胎妊婦の弛緩出血に対し子宮圧迫縫合で治療した1例	塚越 真由	群馬大学
			Y-4	低身長妊婦は帝王切開になることが多いのか?	平田 岳史	相模野病院
			Y-5	産褥早期に急性副腎不全を発生した分娩後異常出血の3例	石川 翔太	千葉大学
			Y-6	子宮動脈塞栓術後に敗血症をきたした Retained products of conception (RPOC) の1例	鈴木 夏生	東海大学
合併症妊娠	入山 高行 (東京大学)	14:10 ~ 15:10	Y-7	原発性アルドステロン症合併妊娠の4症例	大西 優	筑波大学
			Y-8	帝王切開後に診断に至った肺動脈性肺高血圧症合併妊娠の1例	豊田 奏子	伊勢崎市民病院
			Y-9	抗 MDA5 抗体陽性皮膚筋炎合併妊娠の1例	五島 裕之	北里大学
			Y-10	妊娠30週で糖尿病性ケトアシドーシスをきたし劇症1型糖尿病と診断された1例	伊地知航司	順天堂大学
			Y-11	妊娠中に化学療法を行い良好な周産期管理が出来た急性リンパ性白血病合併妊娠の2例	木内健士朗	杏林大学
			Y-12	妊娠22週で発熱を契機に稀な白血病と診断され、化学療法中に胎児・胎盤機能不全により妊娠終結に至った1例	鈴木 賢哉	亀田総合病院
合併症妊娠・その他	山本 祐華 (順天堂大学)	15:20 ~ 16:30	Y-13	経膈分娩後に急性妊娠脂肪肝と診断した1例	植竹 七海	日本赤十字社医療センター
			Y-14	母体精神疾患悪化に伴う胎児虐待により後期早産域での帝王切開を要した1例	市川 直樹	日本医科大学千葉北総病院
			Y-15	肛門ポリープが原因の肛門痛による切迫早産：症例報告	上條 恭佑	長野県立木曽病院
			Y-16	子宮筋層の菲薄化を疑い妊娠25週に選択的帝王切開術を施行した子宮腺筋症核出術後妊娠の1例	春石 真菜	千葉大学
			Y-17	妊娠中に高血圧や尿蛋白を認めないにも関わらず急速な腎機能障害を来し、産褥期にHELLP症候群を発生した1例	田部 洪輔	海老名総合病院
			Y-18	子宮頸部円錐切除後妊娠に対する予防的頸管縫縮術の有効性についての検討	山口 祐	日本医科大学
			Y-19	妊娠初期に下肢深部静脈血栓症を発生し IVC フィルター挿入により肺血栓塞栓症予防できた1例	菊地 孝行	東京医科大学八王子医療センター

分類	座長	時間	演題番号	演題名	演者名	所属機関
感染症・胎児異常	川端伊久乃 (日本医科大学)	16:40 ~ 17:50	Y-20	胎児期に軟骨無形性症と診断し得た1例	田岡 拓輔	防衛医科大学校
			Y-21	大腿骨近位部局所欠損症が疑われた妊娠糖尿病の一例	小野寺貴子	帝京大学
			Y-22	妊娠中に発症したSLEの急性増悪との鑑別を要したリステリア菌血症の一例	秋田 啓介	川崎市立川崎病院
			Y-23	COVID-19感染中に経陰分娩に至った一例	竹原 直希	成田赤十字病院
			Y-24	当院で経験した新型コロナウイルス(COVID-19)陽性妊婦のDダイマー推移に関する後方視的検討	神谷 美緒	那須赤十字病院
			Y-25	当院で分娩に至ったCOVID-19感染妊婦2症例の検討	牧野田知奈美	東海大学医学部付属八王子病院
			Y-26	E. coliによる早発型新生児敗血症のため、日齢6に新生児死亡に至った口唇口蓋裂の一例	川崎 絵理	埼玉医科大学

第4会場 (パシフィコ横浜ノース 3階 G302)

11月20日(土) 若手口演発表

分類	座長	時間	演題番号	演題名	演者名	所属機関
子宮筋腫・卵巣腫瘍	佐治 晴哉 (藤沢市民病院)	13:00 ~ 14:00	Y-27	子宮異型平滑筋腫術後4年で発症した腹腔内転移性平滑筋腫瘍の1例	河村まいか	川崎市立多摩病院
			Y-28	高度に石灰化した漿膜下筋腫が原因と考えられた子宮捻転の1例	浜田 奈実	北里大学
			Y-29	急速な臨床経過と特異なMRI所見を呈したMeigs症候群の1例	東 桃子	けいゆう病院
			Y-30	緊急手術後に完全房室ブロックをきたした1例	星野沙也加	筑波メディカルセンター病院
			Y-31	莖膜細胞腫が原発性無月経の原因と考えられた1例	藤岡磨里奈	伊那中央病院
			Y-32	手術により胸腹水が消失したMeigs症候群の1例	原 伸之介	東海大学
良性疾患・その他1	伊東 宏絵 (東京医科大学)	14:10 ~ 15:10	Y-33	子宮温存が可能であった妊娠中期に胎児死亡に至った子宮頸管峡部妊娠の1例	永井 英輝	横浜市立大学附属市民総合医療センター
			Y-34	タモキシフェン内服中に発症した子宮内膜ポリープの検討	中野 紗弓	杏林大学
			Y-35	陰壁開窓術を施行したOHVIRA症候群の1例	牧野田 佳	東海大学医学部付属八王子病院
			Y-36	当院におけるIntrauterine Bigatti Shaver (IBS) の使用経験	吉川 千晶	日本医科大学
			Y-37	術前診断で卵管癌を疑ったが、術後に子宮 adenomatoid tumor と診断された1例	倉富 由理	JAとりで総合医療センター
			Y-38	上行性感染による侵襲性GAS感染症を発症した1例と腔分泌物培養からGASを検出した69例の検討	春日みさき	埼玉協同病院
良性疾患・その他2	荒瀬 透 (けいゆう病院)	15:20 ~ 16:20	Y-39	巨大子宮動静脈奇形に対して経カテーテル動脈塞栓術と経静脈塞栓硬化療法で治癒しえた1例	武村 瞭子	東京医科歯科大学
			Y-40	子宮頸部嚢胞の破綻・出血に対して、レゼクトスコープ補助下で緊急止血術を施行した1例	藤井 歌倫	水戸赤十字病院
			Y-41	尿閉、腹部膨満感および腔狭窄による腔膿瘍で発見されたガートナー管嚢胞の1例	鍵本 昌孝	平成記念会国際医療福祉病院
			Y-42	診断に苦慮した巨大バルトリン腺嚢胞の1例	竹内 佳織	龍ヶ崎済生会病院
			Y-43	下部腔欠損症により月経モリミナを発症した1例	内田 光紀	山梨大学
			Y-44	術後リンパ漏が疑われた症候性骨盤内嚢胞に対してリンパ管造影が奏功した1例	平林 瞭	信州大学

第5会場 (パシフィコ横浜ノース 3階 G303)

11月20日(土) 若手口演発表

分類	座長	時間	演題番号	演題名	演者名	所属機関
悪性腫瘍1	小林 祐介 (慶應義塾大学)	13:00 ~ 14:10	Y-45	子宮体がん患者におけるカルボプラチン関連尿細管間質性腎炎の一例	竹谷 陽子	総合病院土浦協同病院
			Y-46	晩期有害事象として放射線性小腸膀胱瘻をきたした子宮肉腫の一例	田中 孝和	日本医科大学
			Y-47	子宮腺筋症から発生した子宮癌肉腫の一例	矢島 優希	東海大学
			Y-48	直接経口抗凝固薬内服するも増悪した卵巣癌合併悪性腫瘍関連血栓症の一例	米森 恵美	越谷市立病院
			Y-49	CCRT直前に脳出血を発症したが、治療を完遂できた子宮頸癌IIB期の維持透析患者の1例	向山 文貴	君津中央病院
			Y-50	同時化学放射線治療に際し付属器腫瘍に対する開腹手術が必要であった子宮頸癌の2例	糸山 頌理	千葉大学
			Y-51	若年で発症した外陰扁平上皮癌の1例	尾本恵里菜	帝京ちば総合医療センター
悪性腫瘍2	矢内原 臨 (東京慈恵会医科大学)	15:30 ~ 16:40	Y-52	臨床的に進行卵巣癌が疑われたDSRCTの一例	中本 博美	千葉大学
			Y-53	単純子宮全摘出術後に診断された子宮頸部中腎癌	平岡 望	山梨大学
			Y-54	甲状腺全摘術既往のある悪性卵巣甲状腺腫の1例	高嶽 寿乃	群馬大学
			Y-55	乳癌術後に子宮内膜異型増殖症が判明し、腹腔鏡下子宮全摘及び両側付属器摘出術を施行したCowden症候群の1例	八木理紗子	帝京大学
			Y-56	子宮体部に原発した神経内分泌腫瘍の一例	渦川真優子	川崎市立川崎病院
			Y-57	外陰部アポクリン腺癌のリンパ節再発にCCRTが著効した一例	河内 健二	千葉大学
			Y-58	子宮体癌術後に悪性リンパ腫を発症した1例	山田 育子	昭和大学藤が丘病院

優秀演題賞候補

第1会場(パシフィコ横浜ノース 1階 G1)

11月21日(日) 優秀演題賞候補

分類	座長	時間	演題番号	演題名	演者名	所属機関
優秀演題賞候補	(聖マリアンナ医科大学) (順天堂大学) 鈴木直 板倉敦夫	9:10 ~ 10:30	S-1	がんゲノム医療時代における免疫チェックポイント阻害剤(ICI)の役割と有効性の検証	良元 大介	東京大学
			S-2	骨盤臓器脱手術におけるダグラス窩閉鎖症例の検討	平田 豪	小田原市立病院
			S-3	COVID-19流行下における横浜市災害時小児周産期リエゾンの活動報告	小畑聡一郎	横浜市立大学附属市民総合医療センター
			S-4	双胎妊娠中に新型コロナウイルス感染症に罹患し、HELLP症候群疑いのため妊娠終結に至った1例	清水 祐里	日本大学医学部附属板橋病院
			S-5	卵巣癌肉腫の治療に関する検討	小島 大紀	東京慈恵会医科大学
			S-6	レボノルゲストレル放出子宮内システム(LNG-IUS)の治療不成功因子と長期予後に関する検討	前田加奈子	帝京大学ちば総合医療センター

一般口演

第3会場 (パシフィコ横浜ノース 3階 G301)

11月21日(日) 一般口演

分類	座長	時間	演題番号	演題名	演者名	所属機関
悪性腫瘍1	池田 仁恵 (東海大学)	9:10 ~ 10:00	O-1	全身化学療法により妊娠期間を延長し得た子宮頸癌2B期合併妊娠の1例	大島 仁奈	横浜市立大学
			O-2	ペムプロリズマブ投与中止後も長期にわたり腫瘍縮小効果が持続している進行子宮体癌の1例	海平俊太郎	自治医科大学
			O-3	摘出子宮で診断に至った絨毛癌の1例	坂齋 健人	昭和大学
			O-4	がん遺伝子パネル検査を通した子宮体癌におけるBRCAバリエント頻度の検討	今枝 慶蓉	慶應義塾大学医学部
			O-5	外陰部に発症した悪性末梢神経鞘腫の1例	井上 綾香	東京慈恵会医科大学葛飾医療センター
臨床研究助成対象演題	川名 敬 (日本大学)	10:10 ~ 10:25	R-01	小児がん患者における妊孕性温存治療に対する理解度および意識の調査	高江 正道	聖マリアンナ医科大学
悪性腫瘍2	高村 将司 (埼玉医科大学)	11:10 ~ 12:00	O-6	低異型度尿路上皮癌に悪性転化した卵巣成熟嚢胞性奇形腫破裂の1例	趙 現	浜松医療センター
			O-7	初回化学療法後の残存腫瘍に対する治療選択に難渋した混合性胚細胞腫瘍の1例	相原 隆充	横浜労災病院
			O-8	成熟奇形腫から発生した粘液性腫瘍の臨床的特徴	松田 祐奈	東京慈恵会医科大学附属柏病院
			O-9	妊娠中成熟嚢胞性奇形腫の診断で待機するも産後手術で境界悪性腫瘍の共存を認めた卵巣腫瘍の1例	緒方 泰彦	けいゆう病院
			O-10	24kgの巨大卵巣腫瘍に対して安全に手術を施行しえた1例	永井紗恵子	帝京大学ちば総合医療センター
悪性腫瘍3	小林 陽一 (杏林大学)	14:00 ~ 15:00	O-11	卵巣癌とTrousseau症候群の関連因子についての検討	符 莉	順天堂大学医学部附属静岡病院
			O-12	プラチナ製剤投与後にSIADHを来した再発卵巣癌の2例	澤田 杏子	東京慈恵会医科大学附属第三病院
			O-13	胸膜希少部位内膜症と卵巣明細胞癌胸膜転移を合併した1例	嶋田 未知	JAとりで総合医療センター
			O-14	卵巣癌術後補助化学療法によりMDSを発症した1例	宮崎 知哉	昭和大学藤が丘病院
			O-15	多発筋炎に合併した子宮頸癌の1例	中嶋 太郎	松戸市立総合医療センター
			O-16	卵巣癌の術後にVit K欠乏により凝固異常をきたした1例	岸野 愛子	千葉大学

分類	座長	時間	演題番号	演題名	演者名	所属機関
悪性腫瘍4	(東邦大学医療センター大橋病院) 田中 京子	15:10 ~ 16:00	O-17	術前診断に苦慮した子宮腺肉腫の1例	安部真希子	国保直営総合病院君津中央病院
			O-18	悪性リンパ腫の既往歴がある、同時性4重複癌(卵巣癌, 乳癌, 胃癌, 胆管癌)の1例	五味 香織	茨城県立中央病院
			O-19	卵巣癌肉腫に対する複数の分子標的薬の使用経験	田坂 暢崇	筑波大学
			O-20	不妊治療中に診断された左卵巣癌と子宮体癌の重複癌の1例	西垣 諒	日本医科大学
			O-21	子宮体部原発軟骨芽細胞型骨肉腫の一例	平井みつ子	順天堂大学

第4会場 (パシフィコ横浜ノース 3階 G302)

11月21日(日) 一般口演

分類	座長	時間	演題番号	演題名	演者名	所属機関
子宮筋腫	(新百合ヶ丘総合病院) 浅田弘法	9:10 ~ 10:00	O-22	TLH時に回収袋を用いて子宮を収納しようとした際に腸管を巻き込んだ一例	西村 悠介	桐生厚生総合病院
			O-23	子宮筋腫が一因となり下肢動脈閉塞を発症した一例	関根 愛子	甲府共立病院
			O-24	全腹腔鏡下子宮全摘出術中に施行した膀胱鏡検査にて偶発的に発見された両側重複腎盂尿管の1例	井上 由夏	東京ベイ・浦安市川医療センター
			O-25	子宮頸部筋腫に対して施行した腹腔鏡下子宮全摘術で発生した尿管損傷の一例	加藤 貴史	浜松医科大学
			O-26	腹腔鏡下腔式子宮全摘術後に腔断端が離解し腸管が脱出した1例	宮本 守員	防衛医科大学校
良性腫瘍・その他1	長阪一憲 (帝京大学)	11:20 ~ 12:00	O-27	遅発性溶血性輸血副作用を呈した子宮腺筋症の1例	田中 沙織	社会福祉法人賛育会賛育会病院
			O-28	腹腔鏡下子宮全摘術の際に臍部子宮内膜症切除術・臍形成術を同時に施行した一例	津田 誠	東京大学
			O-29	術前に卵巣腫瘍と診断された消化管間質腫瘍の3例	小島 七瀬	水戸赤十字病院
			O-30	不妊治療中に腹腔鏡手術にて卵巣腫瘍と無腔副角子宮を伴う単角子宮と診断され妊娠に至った1例	青木 宏	高崎総合医療センター
良性卵巣腫瘍	松島隆 (日本医科大学武蔵小杉病院)	14:00 ~ 14:50	O-31	卵巣癌との鑑別を要した卵巣甲状腺腫によるPseudo-Meigs症候群の一例	伊藤 孝輔	成田赤十字病院
			O-32	若年女性の卵巣茎捻転に対して腹腔鏡下に捻転解除を行い卵巣温存した1例	鷺見 悠美	伊那中央病院
			O-33	Trousseau症候群様症状を初発としたMeigs症候群併発卵巣良性腫瘍の一例	根本 一成	帝京大学ちば総合医療センター
			O-34	片側発症で画像上卵巣悪性腫瘍を疑われたHyperreactio luteinalisの一例	坂場 大輔	茨城県立中央病院
			O-35	微小な卵巣奇形腫に対し経直腸超音波断層法を併用して腹腔鏡下嚢腫摘出術を行った抗NMDA受容体脳炎の1例	白石 哲郎	けいゆう病院
良性腫瘍・その他2	(帝京大学ちば総合医療センター) 五十嵐敏雄	15:00 ~ 15:50	O-36	月経カップ使用に関連し汎発性腹膜炎で発症した侵襲性A群溶連菌感染症の一例	安藤 花野	日本大学病院
			O-37	腹腔鏡下子宮全摘出術における巨大摘出検体の経腔的回収時のAlexis Contained Extraction Systemの使用経験	徳岡 旭	国家公務員共済組合連合会立川病院
			O-38	ホルモン補充療法中に再発した後腹膜平滑筋腫の1例	吉池 奏人	諏訪赤十字病院
			O-39	腹腔鏡下手術後に腕神経叢損傷を認めた肥満患者の一例	正岡 龍	順天堂大学
			O-40	異時的に両側のmassive ovarian edemaによる茎捻転を発症し、結果的に両側付属器切除術が施行された一例	佐藤 翔	埼玉医科大学総合医療センター総合周産期母子医療センター母体胎児部門

第5会場 (パシフィコ横浜ノース 3階 G303)

11月21日(日) 一般口演

分類	座長	時間	演題番号	演題名	演者名	所属機関
分娩・産褥1	小川 正樹 (東京女子医科大学八千代医療センター)	9:10 ~ 10:00	O-41	帝王切開術後の子宮出血に対し2度の子宮動脈塞栓術を行い止血に至った一例	福田 大晃	順天堂大学医学部附属浦安病院
			O-42	前置癒着胎盤の子宮摘出後に止血困難となり、腹部開放管理(OAM)にて救命できた一例	廣岡チグサ	松戸市立総合医療センター
			O-43	既往帝王切後妊娠に対する選択的帝王切開術後の急性心不全を契機に発見された修正大血管転位症の1例	一井 直樹	平成記念会国際医療福祉病院
			O-44	分娩後の産道血腫に対する治療戦略の検討	川名 奈実	埼玉医科大学総合医療センター
			O-45	帝王切開後にダグラス窩穿孔を認めた1例	渡邊 朝子	日本医科大学武蔵小杉病院
分娩・産褥2	桑田 知之 (自治医科大学附属さいたま医療センター)	14:00 ~ 14:50	O-46	帝王切開翌日、両肺動脈血栓発症、迅速なCPRとPCPS、低体温療法で軽度の高次脳機能障害のみで救命し得た一例	白石 真貴	春日部市立医療センター
			O-47	帝王切開術後 Mycoplasma hominis による子宮感染のため再開腹術を要した一例	柿沼 薫	国際医療福祉大学
			O-48	一絨毛膜二羊膜双胎に対する選択的帝王切開後に卵巣静脈血栓症を発症した一例	川村 祥太	千葉大学
			O-49	当院におけるカルボキシマルトース第二鉄の産後使用例の検討	川岡 大才	浜松医科大学病院
			O-50	経膈分娩を行なった子宮内胎児死亡を伴う常位胎盤早期剥離の一例	浅野 早織	湘南鎌倉総合病院

第6会場 (パシフィコ横浜ノース 3階 G304)

11月21日(日) 一般口演

分類	座長	時間	演題番号	演題名	演者名	所属機関
妊娠1	(順天堂大学医学部附属浦安病院) 牧野真太郎	9:10 ~ 10:00	O-51	妊娠高血圧腎症・胎児発育不全を発症した再生不良性貧血合併妊娠：トロンボエチン受容体作動薬の使用経験	平井 佑奈	東京医科歯科大学
			O-52	静脈血栓塞栓症の既往を有する妊娠5症例の臨床的検討	坂口 菜香	山梨大学
			O-53	妊娠中に診断し、異なる経過を辿った頸髄腫瘍合併妊娠の2例	竹田 将人	慶應義塾大学
			O-54	血栓性素因合併妊娠に対する抗凝固療法における投薬内容による妊娠予後についての後方視的検討	大和田桃子	日本医科大学千葉北総病院
			O-55	糖尿病性ケトアシドーシスによる胎児機能不全に対して緊急帝王切開を行った1例	畠中 美穂	東京都立墨東病院
妊娠2	(筑波大学) 濱田 洋美	14:00 ~ 15:00	O-56	Hyperreactio luteinalis に妊娠高血圧腎症を合併し、31週で分娩となった1例	石坂 彩	東京大学
			O-57	短期間のリトドリン使用の後に発生した肺水腫の1例	高木 駿	東京都立墨東病院
			O-58	妊娠16週の右下腹部膿瘍に対し、腹腔鏡下で急性虫垂炎と診断し治療した1例	堀 祥子	水戸赤十字病院
			O-59	反復した齲歯治療が原因と考えられた腸腰筋膿瘍を発症した妊婦の1例	高橋 茉由	順天堂大学
			O-60	妊娠中に母体の上行大動脈拡張が明らかになった1例	佐治 正太	聖マリアンナ医科大学
			O-61	妊娠中期に自然羊膜破綻を認めた一絨毛膜二羊膜(MD) 双胎の1例	村田 憲保	東京医科大学
胎児異常・母体管理	(埼玉医科大学総合医療センター) 菊池 昭彦	15:10 ~ 16:00	O-62	基礎疾患なく産後鬱状態を発症したが多職種との連携により自宅育児可能となった1例	星野 裕子	まつしま病院
			O-63	増大する胎児心嚢液貯留を疑い妊娠分娩管理するも、出生後に縦隔嚢胞性病変であった1例	細川 満由	亀田総合病院
			O-64	子宮内避妊器具挿入中に妊娠し敗血症性ショックのため子宮全摘術を施行した1例	池内満里奈	横浜市立大学
			O-65	胎児巨大頸部腫瘍の1例	篠原 諭史	山梨県立中央病院
			O-66	蘇生を要する新生児薬物離脱症候群の児を出産した精神疾患合併妊娠の2例	加藤 暢子	日本医科大学